

文学を観よう。

話題の名作文学の中から厳選の3作品を上映!

衝撃のプロレタリア文学 小林多喜二

×

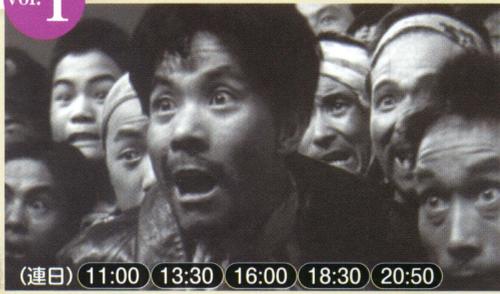
不滅のロシア文学 ドストエフスキー



新宿武蔵野館



vol.1 1月10日(土)~1月23日(金)



(連日) 11:00 13:30 16:00 18:30 20:50

上映時間:1時間49分

『蟹工船』

監督:山村聡 原作:小林多喜二
出演:山村聡/森雅之/日高澄子【1953年/北星(株) 白黒】
解説:午前2時起床、実働16時間、休み無し・過酷な労働環境を描いた「昭和」の名作が「平成」の格差社会に大復活!

vol.2 1月24日(土)~1月30日(金)



(連日) 9:30 14:00 18:30

上映時間:3時間44分
(途中休憩あり)

『カラマーゾフの兄弟』

監督:イワン・ピリエフ 原作:ドストエフスキー
出演:ミハイル・ウリヤノフ【1969年/ロシア映画社 カラー】
解説:生きていることは素晴らしい・世界文学史上、人間によって書かれた最高の文学と言われる愛と真実の人間ドラマ。

vol.3 1月31日(土)~2月6日(金)



(連日) 11:00 15:00 19:00

上映時間:2時間50分

『罪と罰』

監督:レフ・クリジャノフ 原作:ドストエフスキー
出演:ゲオルギー・タラトルキン【1970年/ロシア映画社 白黒】
解説:青年ラスコーニコフが開ける七百三十六歩先の運命の扉。
“本場もの”ソビエト産・感動の文芸ロマン完全映画化!

CINEMAで文学

1月10日(土)~2月6日(金)

【当日入場料金】 一般 ¥1,300 / 学生・シニア ¥1,000

(注) 特別興行につき、弊社発行の株主優待券・各種招待券のご利用はできません。ご了承ください。
※ 旧作につき、一部フィルムの状態が悪い場合、画・音にお見苦しい場合がございます。あらかじめご了承ください。

新宿駅より直結の映画館
JR新宿駅中央東口 三越裏 武蔵野ビル3F

各回入替
整理券制

新宿武蔵野館

☎03-3354-5670

www.musashino-k.co.jp/cinema/

